

キャラバン・メイト通信



気持ちの良い秋晴れが続いておりますね。日中の暑さと朝晩の冷え込みもあり、寒暖の差が 大きい中、みなさま、体調崩されたりしていないでしょうか。

さて、今年も新しいキャラバン・メイトさんが増えました。これまで、コロナの影響でキャラバン・メイト養成講座が開催できなかったり、養成人数の制限があったりしましたが、今年は市民メイトさんも多くの参加がありました。認知症サポーター養成講座の開催数も、少しずつ増えてきており、学校や企業、また一般市民向けの講座が各地で開催されております。ぜひ、みなさまのご協力をいただきたく、今後共どうぞよろしくお願い致します。

ご案内

FY CAN WORK BY STATE OF THE STA

34名の新しいキャラバン・メイトが誕生しました!

今年は7月11日にキャラバン・メイト養成講座が開催されました。新たに34名のキャラバン・メイトが誕生しました」

半数以上が市民メイトさんで、活発なご意見もたくさんいただきました。

また、8月28日にはスタートアップ研修が開かれ、キャラバン・メイトとしての1歩を踏み出す体験をおこないました。 これから一緒に、地域で認知症サポーター養成講座を たくさん開催出来るのがとても楽しみです!





キャラバン・メイト研修会のご案内

『みんなで学ぼう!~キャラバン・メイトが認知症サポーターを養成する意義について~』 ~地域包括支援センターの事例から学ぶ~

地域とつながりながら、どのように認知症サポーター養成講座を展開していったらいいのか、地域包括支援センターの事例をもとに一緒に考えましょう!





アイスブレイク① 『いくつ言えるかな?』

- 1) お題をあらかじめ決めておきます。
- 2) お題にそって、思い出せるだけ、書き 出していきます。
- 3) 多く出せた人へみんなで拍手!! (お題の例)

『魚の名前』『動物園にいる動物』 『車の車種』『国の名前』など 思ったより思い出せない事もあります。 他の人の答えを聞き「あ~それもあった!」 と場が盛り上がることでしょう。





(イラスト出典 「イラストAC」

アイスブレイク② 『お絵かき』

- 1)参加者に紙とペンを配布。
- 2) 実際の1円玉を見ることなく、紙に1円玉の大きさの円を描いてもらう。
- 3) 進行役が本物の1円玉を出し、みんなで答え合わせ

「大きすぎてしまった…」「やった!ぴったり~」など、みんなで盛り上がると思います。 (使うのは10円玉でも100円玉でもOK!)

このアイスブレイクを通して『普段目にしているものだからといって必ずしも正しく知っているわけではない』ということに気づくことが出来るかもしれません。認知症について正しく知って頂く講座につなげる、アイスブレイクとして活用してみてはいかがでしょうか。



(イラスト出典:「いらすとや」)

豆知識

認知症サポーター養成講座の中で、ちょっとした最近のニュースをお話したり、当事者の気持ちを考えるグループワークをすることがあると思います。 そんなときに、他のキャラバン・メイトさんはどんなことを話しているのでしょうか? 今回は2つの参考事例を紹介します。

「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」 (認知症基本法)

皆様ご存知、今年『認知症基本法』が成立されました ね。おさらいしてみましょう!

『この法律の目的は、認知症の人が尊厳を保持しつつ 希望を持って暮らすことができるよう、認知症施策を 総合的かつ計画的に推進すること、つまり、

認知症の人を含めた国民一人一人がその個性と能力を十分に発揮し、相互に人格と個性を尊重しつつ支え合いながら共生する活力ある社会(=共生社会)の実現を推進することとされました。』

『認知症施策は、認知症の人が尊厳を保持しつつ希望を持って暮らすことができるよう7つの基本理念が定められ、国・地方公共団体にはその基本理念にのっとり、認知症施策を策定・実施する責務、国民には共生社会の実現を推進するために必要な認知症に関する正しい知識及び認知症の人に関する正しい理解を深め、共生社会の実現に寄与するよう努めることが明記されています。』

(参考) 厚生労働省 社会保障審議会 介護保険部会 (第107回) 資料4 「共生社会の実現を推進するための認知症基本法について

【動画情報のご紹介】

動画を使用して、認知症の方の気持ちや関わり方について考えることもあると思います。 認知症の当事者の方々が、認知症になり苦しんだこと、元気を取り戻したきっかけ、支援のあり方、自立した暮らしのための工夫、認知症にやさしい社会とは何か…など、いま伝えておきたいことを思い思いに語り合われている「本人座談会」という動画があります。ご本人の言葉で想いを聞く機会はとても貴重だと思います。

『認知症の理解を深める普及・啓発キャン ペーン「本人座談会」映像活用のてびき



₾検索



(イラスト出典:「イラストACI)

事務局



〒252-0206 相模原市中央区淵野辺4-4-2 TEL: 042-707-1603 FAX: 042-786-6631 e-mail: sagami-mate.network@link-npo.com